

はばだけ！ 広島サンダース

久原 大輝

3日、われわれの大先輩であり、広島が生んだ名セッター・猫田勝敏さんの墓前に手を合わせた。毎年、この時期にお参りを重ねてきた。今年で猫田さんの逝去から42年。改めて身の引き締まる思いが



猫田さんの墓前に手を合わせる武智洸史選手（手前左）と新井雄大選手（同右）

大先輩の墓前で誓う

こみ上げる。

ご存じの方も多いと思うが猫田さんの名を冠した広島市南区の猫田記念体育館で、10月25日に開幕戦を迎える大同生命SVリーグに向け、日々鍛錬を積んでいる。今季は日本代表で存在感を示している永露元稀選手が新たに加入。まだチームには合流していないが、先日行われたネーションズリーグでも結果を残している。彼と高校時代のチームメイトで春高バレー優勝とともに経験した金子聖輝選手、攻撃的なトスワークが光る阿部大樹選手との正セッター争いは一層面白くなるだろう。

広島において「セッター」といえば、今もなお猫田さんの名が響く。その名に恥じぬ戦いを続け、猫田さんが成し遂げられなかったリーグ優勝の瞬間を目指す。

優勝の瞬間に誰が正セッターとしてコートに立つのか。猫田さんには、大好きだったお酒をたしなみながら、天から楽しみに見守っていていただきたいと思う。

（広島Tマネジャー）